

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

広島ガス株式会社 廿日市工場

(2) 事業所の所在地

広島県廿日市市木材港南12-20

(3) 業種

ガス製造工場

2 計画の期間

平成22(2010)年度を基準年度とし、平成23(2011)年度から平成26(2014)年度までの4年間

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 製造ガス量(千m³N)

単位：原単位量(t-CO₂/千m³N)、削減率(%)

温室効果ガスの種類	基準年度の 実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成22年度	平成26年度	平成23年度	平成24年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂	0.04420	0.04279 3.2	0.04403 0.4	0.04079 7.7			
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン	0.00182	0.00188 △3.3	0.00193 △6.0	0.00219 △20.3			
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 総排出量	0.04602	0.04468 2.9	0.04596 0.1	0.04297 6.6			
エネルギー消費 原単位 (原油換算kl/ 千m ³ N)	0.01724		0.01624 5.8	0.01106 35.8			
実績に対する 自己評価	コージェネレーションシステムの運転時間延長により、エネルギー消費原単位、温室効果ガス総排出量原単位が下がった。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	C02排出原単位の低い燃料の使用	150t-C02/年	13Aガス⇒ボイルオフガス
2	コージェネレーションシステムの運用変更	廃熱回収量の増加に伴う、ガス製造に使用するボイラー燃料使用量削減	14時間/日⇒24時間運転
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	廃棄物の削減		<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別化 ・再資源化率の向上
2	地域環境保全への貢献		<ul style="list-style-type: none"> ・工場見学者に対する環境教育の実施 ・事業所周辺の清掃活動
3			
4			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。